

明野中央病院を受診される患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供

されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	重症手根管症候群術後患者の母指対立機能と知覚機能はどちらが患者満足度に影響するか
当院の研究責任者	郷司 実花（リハビリテーション科）
他の研究機関	なし
本研究の目的	重症手根管症候群を罹患した患者の手術前後の筋力知覚機能、主観的評価の比較により日常生活における満足度に影響する因子を調査する。
調査データ-該当期間	2020年11月～2021年8月
研究の方法（使用する試料等）	・対象：当院にて上記期間内に正中神経剥離術を行った方 ・利用する情報：電子カルテに記載がある、年齢、性別、神経症状、Hand20、CTSI-JSSH、知覚検査、VASを利用いたします。
試料情報の他の研究機関への提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません
個人情報の取り扱い	利用情報から、患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は論文、学会発表等を予定しますが、個人情報が特定できる情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話番号：097-558-3211 リハビリテーション科：郷司 実花
備考	研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利益な取り扱いを受けることはありません。